

わたりあい 広報



進む茶園改植

バックホーのアームがさながら人間の手先のような巧みな動きを見せて、老朽茶園の抜根作業が進められています。作業は農協の機械銀行の請負作業で行われており、抜根の後には深耕、土壌改良、土壌消毒などが行われ、活力を取り戻したほ場には、来年三月頃にはヤブキタなどの優良品種が植えられます。

宮川流域の茶栽培に最も適した気候と肥沃な土地に育れた「わたらい茶」は、濃い滋味と豊かな香りであり、高い評価を得ていますが、最近では全国的な茶の生産過剰と新興産地の攻勢に大きな影響を受け続けています。

そこで、「わたらい茶」振興対策のひとつとして、高級茶の増産とほ場整備による作業性の向上を旨として進められているのが、この改植事業です。

しかし、改植を実施すれば育成経費はかさみ、四・五年間の収穫はほとんど期待できません。このため町においても十アール当り五万円の補助金を交付し、ささやかですがそのお手伝いをしています。

町のうごき

60. 10. 1現在

人口	男	4,465	計	9,187	出生	11	転入	13
	女	4,722	世帯数	2,083	死亡	6	転出	8

生活排水で川が泣いている

ちょっとした工夫で自然の美しさを取り戻そう

台所や風呂などから出る生活排水が川や湖を汚しています。これは、食器についでいた食べ物のカスとか洗濯の汚水が直接、川などに流れ込んでいることに大きな原因があります。

日本の下水道の普及率は約三十パーセント、残り七十パーセントの排水は、そのほとんどが家庭から流れ出た、きたないままの状態で、川や湖に注がれています。

河川など流れのある水には、自浄効果といって、多少の水の汚れはきれいにする力があります。しかし、何百世帯、何千世帯分の汚れた水が大量に流れ込

んだのでは、自浄効果も期待できなくなってしまう。

町内の河川においても年々汚染が進んでいます。美しい川の流れは私達の生活に有形無形の潤いを与えてくれます。一昔前の清流は取り戻せないまでも、何とかしてこの汚染を食い止めることが流域に生活する者の務めになっていきます。

特に、一之瀬川では私達の心がけひとつで、その効果が十分期待できます。

そこで、各家庭での生活排水について、どんなことについて注意したらよいかを次に考えてみました。

家庭でできる生活排水対策

食べ物の残りカスや調理くずなどは、流さないように

水と一緒に残りカスなどが流れないよう、ストレーナー（流しについているこし器）は、できるだけ目の細かいものを利用しましょう。

調理くずや食べ残しなどは、生ゴミとして出すようにしましょう。また、生ゴミは土に埋め

ると、植木や花などの肥料としても使えます。

古くなった油をそのまま流しに捨てないように

油を流しにそのまま捨てると、水を汚すことはもとより、パイプ詰まりの原因にもなります。油を捨てるときは、古新聞紙などに吸い込ませたりしてゴミ

として捨てましょう。

台所用洗剤の使いすぎに注意を

台所用の洗剤は、普通、水一リットルに対して茶さじ一杯（〇・一五％）が標準使用量です。つまり、ほんのちよつとの量で十分汚れを落とすことができます。原液を別の容器に入れて薄めて使うなどの工夫をして

下さい。

風呂の残り湯はいつきに抜かないようにしましょう

浴槽は小さいものでも約二百リットル入ります。それをいつきに抜いてしまうと、ためマスの沈殿していたゴミがわきあがって流れ出してしまう。水を汚さないためにも、風呂

の水は洗濯に使ったり、掃除、



激流が、川下りの船を悩ましたカゴ岩(棚橋)も今は雑草が生い茂っている。

小萩川にて

川マスの産卵を見る

十一月五日午前十一時頃、「小萩川で川マスが産卵している。」と、同区慶蔵寺の横山義弘任職から役場広報係に電話情報があった。

春先の毛バリ釣や、夏の鮎しやくり漁で、たまに、釣れたりもすると聞いていたが、産卵している姿を見られるとはめずらしい。早速、カメラを手に小萩へと向う。

親切に小萩橋で待っていてくれた横山さんと合流。この橋から約五十米上流の小さな淵に静かに近づく。

岩場の上からそつとのぞくと、体長四十七センチ位いか、一組の川マスが、岸辺の小砂利のうえで尻尾をふりながら、しきりに

産卵をしている様子だ。

けなげにも、その尻尾は小石に擦られ、白く傷ついている。

突然、岩場の淵から他のオスが襲ってきた。

横山さんの話によると、産卵したての卵を食いにくる無法者とのこと。

すると、つがいの内のオスが敢然と立ち向う。

深まりゆく秋の気配を映し出した清らかな流れの中で、静かにそして、懸命な自然の営みを見る事ができた。

社会福祉協議会に 軽自動車 を寄贈

度会自動車整備工場

法人格を取得し、活動を始めた度会町社会福祉協議会に、この程度会自動車整備工場（代表者—泰道雄次さん）から軽自動車 が寄贈されました。

寄贈されたのはスズキアルト五十四年式の車で、社会福祉協議会では活動用車輛が無かっただけに大喜びで、早速業務に活用させていただいています。



まき水などに利用し、一度に流す量を少なくするように心がけましょう。

洗濯には石けんや無リン洗剤を利用し、使いすぎにも注意しよう

洗剤には、汚れを落とす力を強めるためにリンが含まれていることがあります。リンはアオ

緑の少年隊が

清掃奉仕

内城田小学校に結成されている、緑の少年隊では、環境美化奉仕活動の一環として十一月七日、大野木、棚橋地内の県道

端を中心に、空カン拾いの奉仕活動を行いました。この少年隊は、昭和五十七年度に度会町で伊勢地区植樹祭が

コや赤潮などの発生の原因になり、水を汚したり異臭のもとになります。

洗濯をするときは、石けんや無リン洗剤を利用しましょう。また、洗剤の量も入れすぎないようにしてください。多く入れても洗浄力が高くなるとい

ことはありません。かえってすぎに時間がかかってしまい、

水のムダ使いにもつながります。



行われたのを機に、少年自らが緑に親しみ、自然を愛する心とからだを鍛えることを目的に、小学生五・六年生を対象に結成されたもので、現在百五十五名の隊員は樹木に名札をつけたり、清掃奉仕活動等を行っており、地域から感謝されています。



秋を彩る町民文化祭

協賛行事にゲートボール大会と剣道大会

教育委員会が主催する昭和六十年

度文化祭は、十一月九日（土）と十日（日）の両日、中央公民館を主会場に盛大に開催され、多数の参観客でにぎわいました。

今年も文化講演会と作品展とを併せて、町民文化祭として開催し、初日の九日には、NHK津放送局長大木俊秀氏を講師に迎え、「テレビ・家庭・ことば」と題する興味深い講

演がありました。

また、作品展には、公民館活動に参加している方々をはじめ児童から高齢者までの幅広い層から出品された作品が、所狭しと展示され、その見事な出来映えに、参観者の間からため息がもれることしきりでした。



長命会北が優勝

高齢者ゲートボール大会

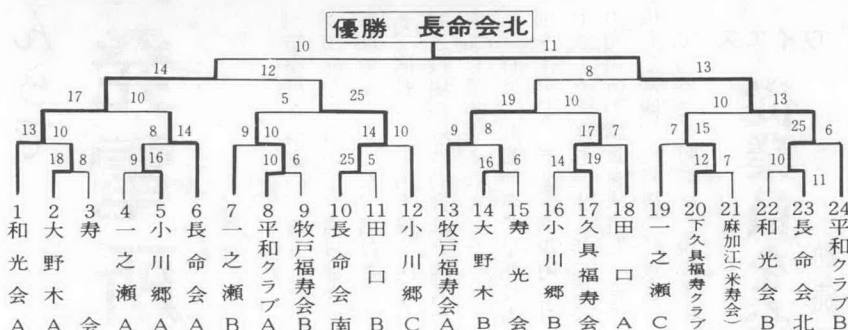
文化祭の協賛行事のひとつである、教育委員会主催の高齢者ゲートボール大会は、今年も文化祭当日の十一月十日（日）に昨年より二チーム多い二十四チームが参加し、度会中学校運動場で開催されました。

優勝戦に残ったのは長命会北（鮎川、立岡）と和光会A（注連指）で、優勝戦らしい緊迫した熱戦を展開しましたが、長命会北が十一対十で和光会A

に辛勝し、優勝トロフィーを手に入れました。

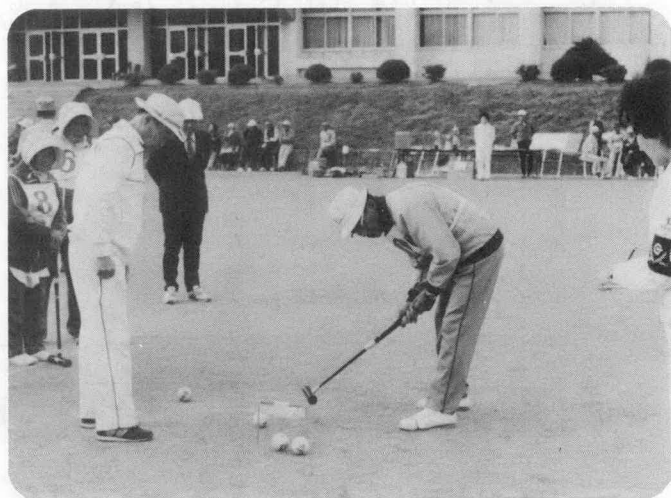


優勝の長命会北



町剣道大会

小学生ら百二十名参加



昭和六十年年度度会町剣道大会は、体育協会が主催し、教育委員会の後援により十一月十日（日）町民体育館において、文化祭の協賛行事として開かれました。

この大会へは、小・中学生と一般から百二十名が参加し、団体戦と個人戦で優勝を争い、館内には一日中気迫のこもった掛け声がこだましていました。

当日の成績は次のとおりです。

- ◆小学生団体の部
 - 優勝 小川郷小学校A
 - 準優勝 一之瀬小学校A
 - 三位 一之瀬小学校C
 - 〃 小川郷小学校B
- ◆小学生低学年 個人の部
 - 優勝 浦田昌人（小川郷小）
 - 準優勝 浦田隆二（〃）
 - 三位 中森潤（一之瀬小）
 - 〃 中村友哉（中川小）
- ◆小学生高学年 個人の部



- ◆中学生（男子）個人の部
 - 優勝 亀田元彦
 - 準優勝 井口圭司
 - 三位 中野和久
 - 〃 北村和昭
- ◆中学生（女子）個人の部
 - 優勝 油田恵理加
 - 準優勝 竹内礼子
 - 三位 中西恵美子
 - 〃 西村典子
- ◆敢闘賞 小学生の部
 - 西村剛司（一之瀬小）
 - 田畑裕也（〃）
 - 中井良幸（小川郷小）
- ◆一般の部 紅白戦
 - 優勝 紅組

町議と区長さんらで

原子力発電所を視察

町議会議員さんと区長さんなどの一行が、去る十月三十日福井県美浜町と敦賀市の日本原子力発電(株)敦賀発電所の視察を行いました。

この視察は、原子力広報安全



美浜町で説明を受ける一行

対策交付金事業の一環として町が実施したもので、当日都合で参加できなかった、議員さん三名、区長さん六名を除く四十一名と役場からは助役ほか四名が参加して実施されました。

一行は、観光バスで早朝役場前を出発し、まず、美浜町を訪れました。昭和三十七年に原子力発電所の誘致を決定し、その後二号機、三号機の誘致を行っているこの町では、役場の担

当課長である商工観光課長さんより、原子力発電所誘致による地域の活性化の様子、誘致に至るまでの状況、防災対策等について説明を受けました。その後、敦賀発電所を訪れ、ここでも敦賀市がこの発電所を誘致した経緯、立地による地域の活性化の様子などについて説明を受け、現在建設工事が進められている、二号機の建設現場を視察しました。

ワイエス 従業員を台湾旅行に招待

勤続二十年の十八名

棚橋のワイエス磁器管製作所第四工場では、創業二十周年を記念して、勤続二十年の従業員二十五名の内、都合で参加出来なかった七名を除く十八名に、三泊四日の台湾旅行をプレゼントして喜ばれました。

この会社は、愛知県瀬戸市に本社を置く、六十年の歴史のある企業で、家庭用電気機器からエレクトロニクス分野まで広く

利用されている、電気抵抗器用磁器芯を主要な生産品とする会社で、現在第三の素材として脚光を浴びている、ファイインセラミックスの分野でも国内での草分け的存在となっています。昭和四十年四月に、当時度会村の工場誘致政策により、第四工場として棚橋に誘致され、七十名であった従業員は、現在百八十名となっています。

今年の三月十二日、中国の河北省を訪れたが、三度目の訪中であった。

観光目的ではなく、仕事のこととで出かけた。仕事の方は、片づかなかつたが、今度の旅行で北京市の西南、永定河にかかっている蘆溝橋をいねいに見物出来たことは、収穫であった。

蘆溝橋は、中国と日本の八年間に及ぶいたましい戦争の発火点となった有名な橋であるが、そのことを記した標識や記録をとどめた石碑文も見つけることができなかった。

清朝の乾隆七年に先祖の御陵を造ったとき架けられたというこの大橋は、当時としては、こ

という排句をふと思いついた。四十八年前に眺めた橋と乾隆皇帝の碑文は、昔のままであったが、戦さの跡は何ひとつ残されていなかった。

蘆溝橋の月は美しく「蘆溝曉月」と呼ばれ、ここでの暁の月の景色は、北京八景のひとつに数えられている。

しかし、工業用水によって汚された永定河の水と宛平県城のなくなった町を眺めて、今ではどんなに美しい暁の月があったとしても、とても八景のひとつに加えられるだろうかと思った。乾隆七年といえ、乾隆皇帝が即位してから七年のことで、軍事的にも経済的にも大発展を

中国記行

No 1

蘆溝橋から予讓橋まで

寄稿 羽根文夫

の地方における交通の大動脈であったことがうかがえた。

案内をして下さった運転手の龍さんの話では、この場所に長く駐車することは、当局が許していないということだった。

白く濁った永定河の流れを見下ろして蘆溝橋を渡った。

対岸の宛平県城の城壁は、現在取り除かれて、文化住宅らしい建物が遠くに幾棟も続いている。

とげようとした時代である。

時の皇帝が、物量にものを言わせて造った蘆溝橋は、南は漢口に西は皇帝の先祖の御陵に通じる大切な橋であった。

橋の欄干には、獅子の彫物があり、その眼には、水晶の玉がはめられているため、橋をわたる初めからわたり終るまで、どこに居ても獅子に見つめられているように造られている。

老人ク大会

和光クラブが町長表彰

歌と踊りで芸能大会も盛況

第二十回度会町老人クラブ連合会大会は、十一月五日(火)町民体育館を会場に、町内から約六百名の会員を集め、町老人クラブの主催により盛大に開催されました。

午前中行われた第一部の大会の部では、世古県議をはじめ、南勢志摩福祉事務所長、町長、町会議員など多数の来賓を迎えて開催され、西田会長のあいさ

つに続いて、優良クラブや高齢者の表彰が行われました。

また、講演会では、津市老人クラブ連合会理事の山川季利氏を講師に迎え「高齢化社会における諸問題」と題する講演がありました。

午後は第二部として芸能大会が開催され、会員自らが演じる歌や踊りが沢山披露されました。最近のカラオケブームを反影し

てか、歌もプロ顔負けのものが続出し、また、踊りの方も高齢者の間で、同好会をつくり練習を重ねているだけに、これまた見事なもので、見物席からは拍手が絶えませんでした。

当日の表彰者等は次のとおりです。

◆町長表彰

和光クラブ(注連指)

◆会長表彰

公民館だより

……ひとつの道に集い、ふれあいの場をひろげることは、町の発展につながる……書道にしろ、陶芸にしろ、同じ道を学ぶこ

とによって、心のつながりをふかめることは、それだけ視野が広くなります。

それぞれの教室に入会を希望される方は、いつでもけっこうです。公民館の窓口まで申し出て下さい。

……十一月九日、十日に開催された町民文化祭は盛大でした。前日、受けつけをはじめたこ

ろは、前年より少ないのではなからうかと心配されましたが飾りつけを終わった段階で、昨年より少し多くなり係の者をほっとさせました。

また、内容も年々充実して嬉しい限りです。

……参観された方で、町民文化祭をはじめたという方やこんな催しのあることを知らなかったという方がありました。

公民館だよりや広報紙を通じてお知らせしても、なかなか徹底しないものです。全般に周知させることのむずかしさをしみじみ感じました。

来年のことを言っは、鬼が笑いますが、来年は、子供たちを連れての参観を歓迎します。……十一月十七日、大内山海洋センターの体育館で開催された度会郡社会教育振興大会に参加しました。

この大会は、度会郡内の各町村を持ちまわりで、毎年十一月に行なわれますが、来年の第二十八回大会は、度会町で開催されます。

町民文化祭もその日に開催し、他町村の方々に参観していただきますので、そのときの出品作品について、今から心掛けて下さい。(YS)

るのが見られた。
戦前の新聞に出ていた牟田口廉也大佐が作られたという……「乾隆が見し月の光や蘆溝橋」

折からの三月の寒風は、身を切られるように寒かった。
——次号に続く——

(優良クラブ)
久具福寿会(下久具)

(会員表彰)

古布宮吉(川口)

(高齢者表彰) 満九十歳

森井とみ(長原)

油家たま(長原)

浅井ぜん(南中村)

辻本てい(麻加江)
岡村与吉(棚橋)

(善行賞)
掛橋金吾(川口)

(感謝状贈呈)

横井 勝(平生)

松本寝具店(棚橋)

中山さんの中山の指 社会体育功労 表彰

町体育指導委員の中山勝一さんが、三重県体育指導委員協議会から、社会体育功労者として去る十月二十七日鳥羽市で開かれた、第二十六回三重県体育指導委員研究大会の席上表彰されました。

中山さんは、昭和四十八年から町体育協会理事として、また、昭和五十四年からは体育指導委員も兼務されており、長年にわたり社会体育の発展に尽された功績が認められたものです。

広報文芸

茶の実句会抄 野田翠楊選

歩けども歩けど霧の中にあり

立花 羽根 薰子

意識なき夫の頬撫つ秋夜更く

茶屋広 河村 つね

野球帽ぬぎ捨ててあり草紅葉

立花 北村 伸子

椰子の浜水着の母を喝采す

麻加江 辻本久美子

霧つつむ養豚小屋や産む気配

南中村 野呂やよい

築越えて俄かに迅し霧の渦

坂井 山中 清久

薄味の自家製味噌や拔菜汁

茶屋広 河村 鈴

お知らせ版



日本国籍の取得

日本人の母から生れた外国人

今年一月一日から国籍法が改正され、一定の条件を備えている外国人は法務大臣に届け出るにより、日本国籍を取得することができるようになりました。

この届けによって日本国籍を取得できる場合はいくつかありますが、国籍法の改正前に日本人の母から生れた子の国籍取得の届出は、改正の日から三年以内（昭和六十二年末まで）に限って行うことができますので、この届け出をしようとする方は津地方法務局伊勢支局へお尋ねください。

(1)昭和四十年一月一日から五十九年十二月三十一日までに生まれていること。(2)日本国民であったことがないこと。(3)出生の時に母が日本国民であったこと。(4)母が現に（または死亡の時に）日本国民であること。

家屋調査にご協力を

町税務課では、本年一月一日から十二月三十一日までに新増築又は、滅失（取りこわし）された家屋について調査を行っています。

特に滅失家屋については、課税誤りのないよう努力しています。

すが、確認し難い場所等の家屋については実在しない家屋に課税される恐れがあります。

家屋を新増築又は滅失されたときは、必ず税務課までご連絡下さい。

ムツゴローさんからのメッセージ



伊勢檢察審査会

☎0596 (28) 3135

サラリーマンの年末調整

サラリーマンの給料やボーナスには所得税がかかります。この所得税は、給料やボーナスを受けるときに源泉徴収されることになっています。しかし、毎月源泉徴収された所得税の合計額はその年に納付すべき年税額と一致しないのが普通です。それは毎月の給料の額が変わらな

いものとして税額表が作られていること、また、生命保険料や損害保険料の控除が毎月の源泉徴収の際計算されていないことなどによるからです。

そのため、その年の最後の給料かボーナスを受けるときに、毎月源泉徴収された所得税の合計額との過不足額の精算が必要

注意してほしい年末調整



十月中に届出のもの

おくやみ

氏名	年齢	字名
中井とめの	86歳	葛原
中西ふみ江	49歳	下久具
西岡亨	74歳	和井野
河村吉二郎	80歳	鮎川
尾崎フキ	45歳	當津
奥野富二雄	56歳	坂井

十月中に届出のもの

氏名	父名	続柄	字名
東出唯	悟	長男	大野末
山根美咲	春男	二女	田口
東谷明日香	訓	長女	注連指
横平栄二	弘行	二男	川口
近藤香織	忠直	長女	平生
上村裕人	博	長男	注連指
岡村早奈美	憲二	長女	棚橋
田畑公香	久勇	二女	大野末
長谷川武史	博	二男	南中村
松原千恵	秀樹	長女	注連指
長谷川貴紀	洋一	長男	南中村



おめでた

タコ足配線は危険です



中部電力